

Chuo University

information

中央大学 FLP 松野ゼミが、CATV「多摩テレビ」で、

番組「多摩探検隊」をレギュラーで制作・放送します。

中央大学 FLP ジャーナリズムプログラム(松野良一ゼミ)は5月2日より、「多摩テレビ」(本社・多摩市)で、番組「多摩探検隊」をレギュラーで制作・放送することになりましたので、お知らせいたします。大学のゼミ活動で、テレビ番組を、年間を通してレギュラーで、企画から取材、スタジオ撮り、パッケージ化まで行うのは、全国で初めてです。

「多摩探検隊」は、10分間の地域密着型情報番組で、毎日12時からと17時からの2回放送です。企画、取材、撮影、編集、パッケージ化のすべてを学生が行い、最初は月1本のペースで始めます。内容は、東京キー局が扱わない多摩地域に埋もれている話題、人物、物語を掘り起こし、それにまつわる感動を伝えていこうというものです。また「ジャパンフィルムネット」(別プレスリリース参照)と連携し、北海道、東京、京都、沖縄の各地域の話題を取り上げたり、コラボレーションで番組制作を行う予定です。

FLP というのは、「ファカルティ・リンケージ・プログラム」の意味で、通常の学部で行われるゼミとは異なり、全学部から希望する学生を募り選抜試験を経て構成されます。FLP は、2003年度から始まりました。今回、「多摩テレビ」でレギュラー番組を制作する FLP 松野ゼミは、文学部、法学部、経済学部、商学部、総合政策学部、理工学部の6学部の学生で構成されています。

第一回目の放送の内容は以下のとおりです。

「ありがとう～あなたに伝えたい感謝の気持ち～」・・・人に感謝したいけど恥ずかしくて言えない「ありがとう」の言葉を、テレビカメラの前で伝えてもらおうという企画。戦争やテロ、児童虐待など、暗い話題が多い昨今、何気ない感謝の言葉を発することで、平和で幸せな気分を視聴者に届けたいという気持ちから企画しました。

「ハローキティに会える街 多摩センター」・・・多摩センターにはサンリオピューロランドがあります。多摩市は、サンリオと提携して地域活性化に乗り出しています。キティちゃんなどのキャラクターとともに、多摩で繰り広げられるある産官協同イベントにスポットを当てました。

<お問い合わせ先>

中央大学総合政策学部 助教授 松野良一 (090-2229-3741) matsuno@fps.chuo-u.ac.jp

「多摩探検隊」制作担当第1回キャスター 阿部公信(法学部3年)(090-9034-3697)

「多摩テレビ」 編成課 小島係長 (042-339-5511)

学生発!
~中大生が贈る~

多摩探検隊

はじまるよ!



「多摩探検隊」第1回キヤスター

阿部公信 小池八重美

~第1回放送内容~

『ありがとう』

誰にでもある、日頃言えない感謝の気持ち。

そんな「ありがとう」の気持ちを、街角で語っていただきました。

『ハローキティに会える街 多摩センター』

毎週土曜午後3時、キティちゃんが多摩センター大通りにやってきます。

キティちゃん和孩子たちの楽しいふれあいをレポートしました。

5月2日より、多摩TV(CATV)にて放送開始!!

放送日時：毎日 12:00 ~、17:00 ~ 10分間



制作 中央大学 FLP ジャーナリズムプログラム 松野ゼミ

Mail: matsumo@fps.chuo-u.ac.jp

URL: <http://www.fps.chuo-u.ac.jp/~matsumo/tamatan/>